



「地域学校協働活動だより」は枕崎市のホームページにも掲載されています。スマホで読み取ったり、パソコンで検索して、カラー写真付きの記事をご覧ください。

～ボランティアによる読み聞かせが 始まりました～ 立神中学校

立神中学校では5月25日に、読み聞かせボランティアグループ「プーたんの会」の方々による、新年度最初の絵本の読み聞かせがありました。枕崎市には読み聞かせボランティアグループが7つあり、それぞれのグループが市内8つの小中学校で、月に1回程度読み聞かせ活動を行っています。

それぞれのグループが読み聞かせを行っている学校は次のようになっています。

- おむすびの会・・・枕崎小学校と立神中学校
- Smile Mama Book・・・桜山小学校
- すずの音(ね)・・・桜山中学校
- のはら'S・・・別府小学校
- おひさま・・・別府中学校
- たんぼぼのわたげ・・・立神小学校
- プーたんの会・・・立神中学校

この日は「プーたんの会」の3名の方々と立神中の野田先生が、1年から3年までの全4クラスで読み聞かせを行いました。1年生のクラスで「プーたんの会」の久木田弘子さんが「耳なし芳一」の物語を臨場感たっぷりに読むと、子供たちは興味津々に話に聞き入っていました。



1年生のクラスでの読み聞かせの様子

桜山小学校では5月19日の遠足で、4年生24人が金山地区を巡って田布川ピオトープなどを見学し、金山地区の高齢者と「金山いろはカルタ」やグラウンドゴルフでふれあい交流を行いました。

～「金山カルタ」で高齢者と交流 4年生の遠足～ 桜山小学校

金山小学校は2014年に閉校し121年の歴史に幕を閉じましたが、「金山いろはカルタ」は閉校の2年前に関利治さんを中心に作られた、金山地区の歴史や情景を48枚の「いろは歌」にしたカルタです。

子供たちは、金山地区公民館でA3判の大札と通常サイズの取り札を使って「金山いろはカルタ」を楽しみました。読み手がカルタの上の句を読むと、子供たちが畳の上を走り回って大札を探し出していました。

児童からは「金山カルタは、大札も普通の札もどちらも楽しかった。」などの感想がありました。



大札を探して走り回る子供たち

学校応援団ボランティア 募集中!

詳しくは
生涯学習課まで

TEL76-1286

～「枕崎と南方の島々とのつながり」の 歴史講演と現地学習～ 立神中学校

立神中学校1年の総合の時間で郷土学習の授業があり、枕崎市文化財保護審議会委員の牛山好治さんが、学校での講演と史跡などの現地学習指導を行い、1年生42人が郷土について学びました。

5月16日の講演では、枕崎と南方の島々のつながりを中心に話をされ、松之尾遺跡で発見された「ゴホウラ製貝輪」や、立神中学校には縄文時代の住居跡の遺跡が残っているという話をすると、生徒たちは熱心にメモを取りながら話に聞き入っていました。

5月22日の史跡などの現地学習では、午前中に硫黄山岩崎寺跡を見学して、枕崎と硫黄島のつながりを学習し、火之神公園での昼食後には、火之島の伝説や枕崎のシンボルである立神岩の説明がありました。

立神墓地内での「黒島流れ99人溺死の碑」では、「明治28年に枕崎で最大の海難事故『黒島流れ』が起こり、枕崎全体で411人、立神地区で99人の遭難者があった。」などの説明があり、生徒達が慰霊碑を拝んでいました。



火之神公園で立神岩と岩戸山の伝説を説明

桜山小学校では、体力・運動能力調査に向けて、5月2日に地域おこし協力隊の「今愛沙(いまあいさ)」さんを招いて、5・6年生にソフトボール投げ指導をしてもらいました。

～地域おこし協力隊の今(いま)さんが ボール投げを指導～ 桜山小学校

今さんは大阪府出身で、神村学園女子硬式野球部で全国準優勝、尚美学園大学では全日本選手権で優勝し、アマチュア日本一に。その後、埼玉西武ライオンズ・レディースでプレーし、昨年4月から枕崎市の地域おこし協力隊として働いています。



キャッチボールでフォームの手本を見せる

遊びの中でもなかなか投げる動作をしなくなった子供たち。今さんは、ボールの握り方、腕の振り方、体の向き、投げる角度、などなど、体の使い方を中心に丁寧に教えていただきました。

「ボールの握り方は、わしづかみにしないで2本か3本の指で握る。」「ボールを遠くに投げるコツは、斜め45度ぐらいに投げること。」などを教わると、さっきまですぐ近くにボールを叩きつけていた子供たちが、うんと遠くに投げられるようになりました。

～ボランティアに見守られて 「まち探検」～ 枕崎小学校

枕崎小学校では、5月23日に2年生の「まち探検」があり、2クラス57人の児童が交通安全協会のボランティアの方々に見守られながら、片平山公園まで歩いてまち探検に出かけました。

「どきどきわくわく まちたんけん」というテーマで、学校の周りにどのような施設があるのか確認しながらの楽しいまち探検でした。

子供たちは、交通安全協会の方に「横断歩道を渡る時は、左右を確認して手を上げて渡る」などの指導を受けて、車に気を付けながら元気にまち探検をしていました。



枕崎小近くの横断歩道で手を上げて渡る児童